

憲法

LOVE 9条 戦争はイヤだ



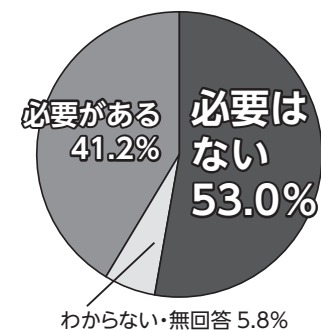
今年は憲法をめぐる重大な年です。安倍首相は「今年こそ、憲法のあるべき姿を国民に示す」と、今年中に改憲案を国会に提出する強い意欲を示しました。しかし国民はそんなことは望んでいません（下のグラフ）。

9条があったからこそ、日本は戦後70年以上戦争をしてきませんでした。平和憲法を変えさせないために、力を合わせましょう。

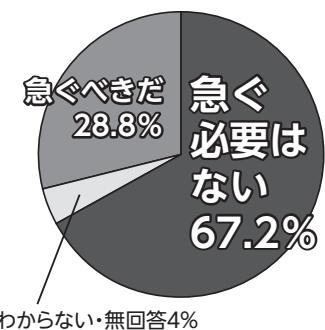
日本共産党

国民の多数は安倍改憲ノー

9条の改正について



改憲の国会議論は…



ともに日本世論調査会調査
2017年12月9日～10日

総理をはじめ国務大臣には「憲法を尊重し擁護する義務」（憲法99条）があります。安倍首相の勝手な思いで、国民が望んでいない改憲を押し付けるのは許されません。

日本国憲法



第九条 ①日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
②前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

3000万人の声で 統一署名 改憲発議 やめさせよう

作家の瀬戸内寂聴さんやノーベル賞受賞者の益川敏英さんら19人の呼びかけで、「『安倍9条改憲NO!』の署名を3000万人分集めよう」「9条改憲の国会発議をやめさせよう」という運動が進んでいます。日本共産党も幅広いみなさんと協力して、草の根で署名を集めています。ぜひご協力ください。

核兵器 禁止条約 9条には 核戦争阻止の願い

国連は被爆者や国民の願いであった核兵器禁止条約を採択、核兵器廃絶の国際的なキャンペーンを行ってきたICANがノーベル平和賞を受賞し

ました。憲法9条には「二度と戦争を起こしてはならない」決意、「核戦争を絶対に阻止したい」という願いが込められています。核廃絶の流れを広げるためにも9条改憲を阻止しましょう。

現実を変えよ

●河野洋平元衆院議長・元自民党総裁
「憲法は現実に合わせて変えていくのではなく、現実を憲法に合わせる努力が先ではないか」（都内の講演で）

折り目

日本共産党

近畿民報

2018年1月 No.4 (第313号)
発行 日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を
発表しました。